

. 事件・事故等援護件数の特徴と推移

～ 2002年(平成14年)の特徴～

(1) 2002年における我が国在外公館等が取り扱った事件・事故に係わる援護件数の総数は14,364件(対前年比1.7%増)、総援護人数は16,996人(対前年比4.5%増)であった。右増加は、一昨年の米国同時多発テロ事件の影響から脱し、海外渡航者数も前年比1.9%増の16,522,804人と回復の兆しを見せたことに伴った増加であるかと思われる。また、昨年10月のバリ島における爆弾テロ事件の発生の影響もあり、アジア地域の観光客数の増加にブレーキがかかっていた。結果的には微増となったものと思われる。

(2) 一方で毎年、海外渡航者数に増減はあるものの、海外渡航者数に占める在外公館における被援護者の割合は継続して高止まりしている。これは、加害者や被害者の国籍が海外でトランプ等(対前年比2.6%)と増加している点である。また、海外渡航者数の増加傾向にある中、日本人的な犯罪被害も多種多様化している傾向が窺える。

(3) 犯罪被害の主な内訳としては、出入国・査証関係犯罪(143件、153名)、脅迫・恐喝・同未遂(12件、14名)、詐欺・同未遂(43件、47名)、麻薬(61件、77名)が挙げられ、いずれも前年に比べ増加しており、犯罪被害の大部分を構成している。特に、出入国・査証関係犯罪が対前年比で98.6%増、詐欺・同未遂が65.3%増、脅迫・恐喝・同未遂が15.3%増と増加している。

(4) 地域別では、アジア地域が5,643件(7,242名)と前年に引き続き最も多く、次いで欧州地域4,286件(4,744名)、北米地域2,668件(2,913名)、大洋州地域972件(1,115名)、中南米地域468件(552名)、アフリカ地域15件(31名)となっている。近東地域12件(12名)と前年同様となっている。

(5) 在外公館別の援護件数を見ると、在スเปน総領事館(豪州)と在スラバヤ総領事館(インドネシア)が在国大使館と在バルセロナ大使館(スペイン)と入替わり新たに20公館に入替った他は、順位に変動はあるものの前年と同様の順位となっている。在タイ大使館が前年に引き続き1,814件と最も多く、次いで在フランス大使館(1,052件)、在英大使館(753件、前年4位)、在ロサンゼルス総領事館(730件、前年3位)、在フィリピン大使館(708件)となっており、特に在タイ大使館は10年連続で全在外公館中、総援護件数が最高となっている。

(6) 海外全体で日本人が被害に遭っているのは、前年比で10.5%減となっており、中でも窃盗被害(対前年比1.1%減)、詐欺・同未遂(26.4%減)が減少している。これは、インターネットの普及により、渡航先国の治安情報へのアクセスが容易になり、内訳を見ると、殺人・同未遂(62.5%増)、傷害・暴行(50.8%増)等の凶悪事件の被害件数が増加している。

<件数>

	総件数	内	アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ
事故・災害	349	訳	135	84	21	34	52	6	17
戦闘・暴動	3		0	0	0	0	0	0	3
犯罪加害	508		284	133	9	43	35	4	0
犯罪被害	7,109		2,258	927	288	2,955	496	59	126
疾病	642		432	99	10	66	14	5	16
行方不明	16		7	5	0	4	0	0	0
その他	5,737		2,527	1,420	140	1,184	375	38	53
総数	14,364		5,643	2,668	468	4,286	972	112	215

<人数>

	総人数	内	アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ
事故・災害	581	訳	271	102	33	53	87	6	29
戦闘・暴動	48		0	0	0	0	0	0	48
犯罪加害	585		328	144	10	46	52	5	0
犯罪被害	8,219		2,791	1,072	313	3,279	556	61	147
疾病	749		528	100	10	71	18	5	17
行方不明	17		8	5	0	4	0	0	0
その他	6,797		3,316	1,490	186	1,287	402	46	70
総数	16,996		7,242	2,913	552	4,740	1,115	123	311
内、死亡者数(人)	525	278	132	20	52	31	5	7	
内、負傷者数(人)	675	300	69	39	160	63	9	35	

2. 事件・事故件数の推移総括表（在外公館および交流協会（台湾）よりの報告ベース）

年度 年	総件数	内 容 別 件 数			総人数	死亡者数	負傷者数	[参考] 海外渡航者数 (法務省入国管理局統計)
		強盗・窃盗・詐欺 (被害犯罪・財産犯)	遺失 (旅券・財布等)	その他 (事故・犯罪加害・他案件)				
1993 年度	9,637件 (前年比:6.6%増)	5,269件 (前年比:1.9%減)	2,306件 (前年比:24.6%増)	2,062件 (前年比:13.4%増)	10,530人 (前年比:0.6%増)	384人 (内犯罪被害28人)	275人 (内犯罪被害98人)	11,933,620人 (前年比:1.2%増)
1994 年度	10,812件 (前年比:12.2%増)	5,535件 (前年比:5.0%増)	2,539件 (前年比:10.1%増)	2,738件 (前年比:32.8%増)	12,213人 (前年比:16.0%増)	343人 (内犯罪被害16人)	336人 (内犯罪被害119人)	13,578,934人 (前年比:13.8%増)
1995 年	11,549件 (前年比:6.8%増)	5,977件 (前年比:8.0%増)	2,800件 (前年比:10.3%増)	2,772件 (前年比:1.2%増)	12,737人 (前年比:4.3%増)	379人 (内犯罪被害18人)	313人 (内犯罪被害120人)	15,298,125人 (前年比:12.7%増)
1996 年	12,663件 (前年比:9.6%増)	6,490件 (前年比:8.6%増)	3,028件 (前年比:8.1%増)	3,145件 (前年比:13.5%増)	15,261人 (前年比:19.8%増)	444人 (内犯罪被害23人)	407人 (内犯罪被害155人)	16,694,769人 (前年比:9.1%増)
1997 年	12,432件 (前年比:1.8%減)	6,275件 (前年比:3.3%減)	2,971件 (前年比:1.9%減)	3,186件 (前年比:1.3%増)	15,344人 (前年比:0.5%増)	468人 (内犯罪被害29人)	522人 (内犯罪被害161人)	16,802,750人 (前年比:0.6%増)
1998 年	12,818件 (前年比:3.1%増)	6,299件 (前年比:0.4%増)	2,825件 (前年比:4.9%減)	3,694件 (前年比:15.9%増)	19,898人 (前年比:29.7%増)	480人 (内犯罪被害18人)	464人 (内犯罪被害165人)	15,806,218人 (前年比:5.9%減)
1999 年	13,569件 (前年比:5.9%増)	6,482件 (前年比:2.9%増)	3,132件 (前年比:10.9%増)	3,955件 (前年比:7.1%増)	15,657人 (前年比:21.3%減)	462人 (内犯罪被害24人)	600人 (内犯罪被害292人)	16,357,572人 (前年比:3.5%増)
2000 年	14,754件 (前年比:8.7%増)	7,132件 (前年比:10.0%増)	3,261件 (前年比:4.1%増)	4,361件 (前年比:10.3%増)	17,141人 (前年比:9.5%増)	439人 (内犯罪被害19人)	881人 (内犯罪被害545人)	17,818,590人 (前年比:8.9%増)
2001 年	14,118件 (前年比:4.3%減)	7,714件 (前年比:8.2%増)	2,311件 (前年比:29.1%減)	4,093件 (前年比:6.1%減)	16,745人 (前年比:2.3%減)	467人 (内犯罪被害36人)	684人 (内犯罪被害287人)	16,215,657人 (前年比:9.0%減)
2002 年	14,364件 (前年比:1.7%増)	6,837件 (前年比:11.4%減)	2,166件 (前年比:6.3%減)	5,361件 (前年比:31.0%増)	16,996人 (前年比:1.5%増)	516人 (内犯罪被害28人)	670人 (内犯罪被害325人)	16,522,804人 (前年比:1.9%増)

注 (1)海外渡航者数は歴年。邦人援護件数は1994年度（平成6年度）までは会計年度ごと、1995年（平成7年）以降は歴年ごとに取りまとめたもの。

(2)死亡者数、負傷者数には、犯罪被害によるもののほか、事故や疾病によるもの、自殺等が含まれる。

3. 地域別件数の推移総括表

年度 年	アジア		北米		中南米		欧州		大洋州		中近東		アフリカ		総数	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
1993 年度	3,135 22.6%増	3,253 6.5%増	2,470 2.8%減	2,821 1.8%減	334 20.6%増	480 28.0%増	3,017 4.0%増	3,199 1.5%減	369 17.1%減	417 18.2%減	99 20.8%減	108 25.0%減	213 11.5%増	252 3.1%減	9,637 6.6%増	10,530 0.6%増
1994 年度	3,689 17.7%増	4,244 30.5%増	2,420 2.0%減	2,750 2.5%減	363 8.7%増	441 8.1%減	3,529 17.0%増	3,846 20.2%増	471 27.6%増	551 32.1%増	101 2.0%増	105 2.8%減	239 12.2%増	276 9.5%増	10,812 12.2%増	12,213 16.0%増
1995 年	4,059 10.0%増	4,350 2.5%増	2,612 7.9%増	2,930 6.5%増	400 10.2%増	472 7.0%増	3,656 3.6%増	4,063 5.6%増	496 5.3%増	554 0.5%増	94 6.9%減	100 4.8%減	232 2.9%減	268 2.9%減	11,549 6.8%増	12,737 4.3%増
1996 年	4,351 7.2%増	4,842 11.3%増	2,939 12.5%増	3,351 14.4%増	381 4.8%減	930 97.0%増	4,053 10.9%増	4,481 10.3%増	514 3.6%増	961 73.5%増	135 43.6%増	160 60.0%増	290 25.0%増	536 100.0%増	12,663 9.6%増	15,261 19.8%増
1997 年	4,099 5.8%減	5,631 16.3%増	2,855 2.9%減	3,303 1.4%減	377 1.0%減	470 49.5%減	4,054 0.0%増	4,537 1.2%増	601 16.9%増	782 18.6%減	173 28.1%増	240 50.0%増	273 5.9%減	381 28.9%減	12,432 1.8%減	15,344 0.5%増
1998 年	4,296 4.8%増	10,318 83.2%増	2,805 1.8%減	3,147 4.7%減	380 0.8%増	484 3.0%増	4,261 5.1%増	4,602 1.4%増	699 16.3%増	797 1.9%増	136 21.4%減	173 27.9%減	241 11.7%減	377 1.0%減	12,818 3.1%増	19,898 29.7%増
1999 年	4,717 9.8%増	5,420 47.5%減	3,042 8.4%増	3,510 11.5%増	414 8.9%増	567 17.1%増	4,238 0.5%減	4,798 4.3%増	718 2.7%増	827 3.8%増	171 25.7%増	188 8.7%増	269 11.6%増	347 8.0%減	13,569 5.9%増	15,657 21.3%減
2000 年	5,015 6.3%増	5,943 9.6%増	3,230 6.2%増	3,595 2.4%増	423 2.2%増	501 11.6%減	4,763 12.4%増	5,403 12.6%増	905 26.0%増	1,207 45.9%増	162 5.3%減	180 4.3%減	256 4.8%減	312 10.1%減	14,754 8.7%増	17,141 9.5%増
2001 年	5,375 7.2%増	5,989 0.8%増	2,794 13.5%減	3,945 9.7%増	450 6.4%増	592 18.2%増	4,285 10.0%減	4,798 11.2%減	895 1.1%減	1,054 12.7%減	100 38.3%減	116 35.6%減	219 14.5%減	251 19.6%減	14,118 4.3%減	16,745 2.3%減
2002 年	5,643 5.0%増	7,242 20.9%増	2,668 4.5%減	2,913 26.2%減	468 4.0%増	552 6.8%減	4,286 0.0%増	4,740 1.2%減	972 8.6%増	1,115 5.8%増	112 12.0%増	123 6.0%増	215 1.8%減	311 23.9%増	14,364 1.7%増	16,996 1.5%増

注：下段は対前年比

4 . 2002年（平成14年）の取扱件数の多い在外公館上位20公館

順位	在外公館名	件数	順位	在外公館名	件数
1	在タイ日本国大使館	1814 件	11	在イタリア日本国大使館	309 件
2	在フランス日本国大使館	1052 件	12	在スペイン日本国大使館	253 件
3	在英国日本国大使館	753 件	13	在ホノルル日本国総領事館	239 件
4	在ロサンゼルス日本国総領事館	730 件	14	在サンフランシスコ日本国総領事館	222 件
5	在フィリピン日本国大使館	708 件	15	在バンクーバー日本国総領事館	221 件
6	在上海日本国総領事館	614 件	16	在ブリスベン日本国総領事館	213 件
7	在ニューヨーク日本国総領事館	446 件	17	在オランダ日本国大使館	208 件
8	在大韓民国日本国大使館	421 件	18	在スラバヤ日本国総領事館	199 件
9	在ミラノ日本国総領事館	361 件	19	在香港日本国総領事館	196 件
10	在シドニー日本国総領事館	339 件	20	在マレーシア日本国大使館	169 件

（参考）交流協会台北事務所：166件

5. 2002年(平成14年)の主な事件・事故の事例

(1) 事故・災害

航空機事故 02年5月 中国・大連付近の海上で中国北方航空機が墜落し、乗客、乗員122名が死亡した(邦人3名死亡)。
02年8月 ロシア国内線の航空機(ハバロフスク発アヤン行)が墜落し、乗員、乗客16名が死亡した(邦人1名死亡)。
02年9月 米国グランドキャニオンでツアーの小型機が離陸に失敗し、飛行場内格納庫に衝突した(邦人1名負傷)。

登山事故 02年5月 ロシアのカムチャッカ州にて登山をしていた邦人2名が遭難し、2名共遺体で発見された。
02年8月 フランス・シャモニーにて登山中の邦人がクレパスに滑落死亡。

レジャー・スポ 02年2月 米国にてスカイダイビング中事故死。

その他の事故 02年11月 メキシコ・ユカタン州を観光で訪れていた邦人17名の内2名(夫婦)が、落石の直撃を受け死亡した。
02年12月 韓国・ソウル市内のホテルで火災が発生し、宿泊していた邦人1名が死亡、5名が重傷を負った。

交通事故 02年2月 イタリア中部で邦人ツアーバスが事故(1名死亡、2名重傷、5名軽傷)。
02年3月 ニューゼalandにて邦人旅行者がレンタカーにて交通事故を起こした(1名死亡、1名重体)。
02年5月 中国・雲南省でバスが転落事故(邦人1名死亡、1名重体、1名軽傷)。
02年9月 タイ・バンコク郊外で邦人11名を乗せた小型バスが道路の側溝に落ち、9名が重軽傷を負った。
02年10月 パキスタンのギルギットで邦人報道関係者3名が乗った車輛が崖下に転落し、全員死亡した。
02年10月 中国・山東省で邦人21名を乗せたツアーバスが路肩の溝に転落し、3名が死亡、1名が重傷、17名が軽傷を負った。
02年12月 ベトナム・ホーチミン市郊外で邦人13名の乗ったツアーバスが事故に遭い、3名が重傷を負った。

(2) 戦闘・暴動

02年6月 インド・パキスタン両国間の軍事的緊張が高まった事から、在インドの在留邦人の退避が、商用便の座席確保が困難な状況であったので、政府チャーター機により邦人50名が日本へ退避した。
02年9月 コートジボワールにて発生したクーデターにより、反乱軍が占拠した地区に居住する在留邦人を、フランスの支援を得て首都アビジャンまで移送
02年10月 中央アフリカ・首都バンギにて反政府勢力と政府軍との間で交戦状態となった。邦人は陸路、空路にて退避。

(3) 犯罪被害

殺人 ・ 同未 (2002年中に海外で邦人が被害者となった主な殺人事件一覧(P8)参照)

誘拐 02年4月 フィリピンで邦人児童(二重国籍)が何者かに誘拐され、数日後遺体で発見された。

強盗 ・ 同未遂

窃盗 ・ 同未 (一般犯罪者による財産犯被害の特徴(P9)参照)

詐欺 ・ 同未遂

その他

テロ 02年3月 パキスタン・イスラマバード首都圏においてキリスト教会で爆発事件が発生し、相当数の外国人に負傷者(邦人1名が負傷)。

02年10月 インドネシア・バリ島にて爆弾テロ事件発生(邦人2名死亡、14名負傷)。

6. 2002年(平成14年)の主な犯罪加害及びその他の事例の特徴

(1) 犯罪加害

出入国・査証関係犯罪 不法滞在、不法入国、密入国幫助等の出入国管理法違反。旅券・査証の偽変造事犯等。

麻薬犯罪 (麻薬犯罪者の傾向と詳細は、麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴(P 8)参照)

(2) その他の事例

疾病

精神障害 (精神障害者の性別・年齢別特徴(P 8)参照)

遺失 本人の不注意によるものが大半。

出入国・査証関係 在留邦人、邦人旅行者が移民局等とのトラブルを起こしたケース。逮捕或いは国外退去措置を受けるに至った場合には犯罪加害にて集計。

所在調査 遺産相続、不動産登記、用地買収等の為、介在に転居した親族に連絡を取る必要がある場合、弁護士法23条の2による照会、官公庁及び三親等以内の親族よりの所在調査依頼がある。

7. 2002年中に海外で邦人が被害者となった主な殺人事件

発生日	発生国	内容
2002年2月	米国	アトランタ市内において、邦人女性が米国人夫に自宅において射殺された。
2002年2月	メキシコ	バハ・カリフォルニア州エンセナダ市で邦人男性の焼死体が発見された。
2002年3月	ロシア	ウラジオストック市内にて強盗殺人事件があり、邦人男性が死亡した。
2002年5月	ニューカレドニア	イルデバン島で邦人女性が何者かに殺害され遺体で発見された。
2002年5月	ミャンマー	ヤンゴンで日系商社の事務所長が何者かに殺害された。
2002年6月	米国	メリーランド州コロンビアにて米国人男性と邦人女性の間に生まれた子供(2名)が殺害された。
2002年6月	タイ	2001年4月よりバンコク市内にて行方不明となっていた邦人男性を殺害した容疑者が逮捕された。
2002年6月	タイ	2001年7月よりバンコク市内にて行方不明となっていた邦人男性を殺害した容疑者が逮捕された。
2002年7月	フィリピン	バタアン州において邦人男性が殺害された。
2002年11月	ザンビア	ザンビア西部カフェ国立公園を観光していた邦人6名を乗せた車両が何者かに銃撃され、1名が死亡し、1名が軽傷を負った。
2002年12月	フィリピン	マニラ首都圏マカティ市内にてカラオケ店を経営する邦人男性が何者かに銃撃された。
2002年12月	米国	テキサス州セギン市内において、邦人女性のアパートで火災が発生し焼け跡から同女性の焼死体が発見された。

8. 一般犯罪による財産犯（窃盗・強盗・詐欺）被害件数と手口

区分	件数	地域別							人数	性別			年 齢							
		アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中近東	アフリカ		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	
窃盗																				
置き引き	2,332	717	412	53	976	153	7	14	2,521	1,529	990	2	132	715	480	300	392	251	251	
レストラン	420	92	88	5	189	42	3	1	447	235	211	1	28	138	95	54	49	43	40	
空港	157	49	27	5	70	4	0	2	171	128	43	0	8	28	31	27	39	26	12	
ホテル	421	116	81	3	206	14	0	1	472	261	211	0	15	59	78	60	113	94	53	
デパート	86	35	13	1	34	2	0	1	93	41	52	0	3	23	28	4	15	10	10	
列車・長距離バス	343	61	5	15	250	6	1	5	376	243	133	0	16	149	67	41	57	27	19	
路上・地下鉄	64	10	6	2	40	4	1	1	68	41	27	0	6	20	14	5	12	4	7	
その他	841	354	192	22	187	81	2	3	894	580	313	1	56	298	167	109	107	47	110	
スリ	1,759	481	74	56	1,095	34	9	10	1,896	999	896	1	68	563	361	222	277	243	162	
話掛け	292	24	16	10	235	5	0	2	324	202	122	0	10	98	77	50	44	30	15	
道案内依頼	55	50	1	0	3	1	0	0	55	52	3	0	3	26	10	8	7	0	1	
子供のスリ集団	49	2	0	0	47	0	0	0	55	21	34	0	2	16	16	4	4	11	2	
集団スリ	177	44	0	4	128	1	0	0	199	111	88	0	2	54	33	29	40	23	18	
ケッチャップ、コイン落とし	76	10	5	12	48	1	0	0	82	56	26	0	2	20	24	8	16	9	3	
その他	1,110	351	52	30	634	26	9	8	1,181	557	623	1	49	349	201	123	166	170	123	
その他	1,348	330	328	55	400	190	15	30	1,596	981	604	11	100	496	348	219	173	104	156	
車上狙い	491	73	191	16	136	69	2	4	649	452	195	2	47	181	176	107	59	30	49	
空巣	387	141	78	15	79	61	3	10	435	269	158	8	25	149	74	56	56	28	47	
ひったくり	218	22	20	13	130	20	7	6	235	84	151	0	11	80	38	29	32	25	20	
その他	252	94	39	11	55	40	3	10	277	176	100	1	17	86	60	27	26	21	40	
強盗																				
強奪/バイク	236	122	0	4	106	2	2	0	262	94	168	0	6	74	52	40	51	23	16	
強奪/車	23	4	1	8	2	0	1	7	35	19	16	0	0	4	7	3	4	9	8	
強奪/その他	92	15	8	16	33	8	1	11	104	70	33	1	0	39	18	14	11	3	19	
睡眠薬強盗	77	59	0	1	8	0	6	3	80	76	4	0	4	46	14	3	4	3	6	
侵入強盗	208	68	26	15	33	52	2	12	239	158	77	4	15	99	41	19	24	14	27	
カージャック	13	1	3	4	2	2	1	0	14	11	3	0	0	4	2	2	2	0	4	
羽交い締め強盗	183	2	3	18	147	3	1	9	200	117	83	0	5	59	39	30	25	17	25	
その他	191	29	16	35	80	14	3	14	211	130	80	1	7	70	37	13	23	26	35	
詐欺																				
いかさま賭博	94	92	1	0	0	1	0	0	100	61	38	1	1	54	16	2	2	1	24	
暴力キャッチパー	11	7	0	0	4	0	0	0	15	15	0	0	0	7	1	2	0	3	2	
宝石詐欺	83	82	0	0	0	1	0	0	108	63	45	0	0	37	6	0	0	2	63	
偽警官・ガイド	56	17	0	5	24	0	5	5	68	56	10	2	1	11	15	9	0	7	25	
寸借詐欺	18	7	4	1	4	2	0	0	22	10	12	0	0	12	3	0	1	1	5	
その他	113	73	11	3	11	9	1	5	126	89	37	0	1	32	19	9	14	12	39	
合計	6,837	2,106	887	274	2,925	471	54	120	7,597	4,478	3,096	23	340	2,322	1,459	887	1,003	719	867	

区分の説明：「窃盗」の「その他」欄は、主にデパート、ビーチ、公園、ゲームセンター、駅構内等。

「スリ」被害のほとんどは無意識のうちに被害にあっており、具体的手口等の細分化が困難であるので、スリ被害の大半はその他欄に記載した。

上記「強盗」「強奪」の「その他」欄は、そのほとんどが数名の集団による強奪被害。

主な手口 (1) 窃盗(スリ被害)：東南アジアにおいて、タクシーに乗車中の女性が道案内を依頼するふりをして邦人男性(主に20代)に声をかけ、社内に乗車させた後、マッサージを行うふりをして貴重品を奪う。

(2) 詐欺(宝石詐欺)：東南アジアを中心に20～30代の邦人を標的に高価な宝石を売りつける。

(3) 強盗(強奪)：欧州地域を中心として、路上(観光地周辺)、駅構内等において、特に単独旅行者および女性グループを標的に数名のグループが所持品を強奪する。

9. 麻薬犯罪者、疾病者、精神障害者、行方不明者及び安否照会者の性別・年齢別特徴

麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴

地域名	総人数	性別			年齢							滞在形態		
		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	在留邦人	旅行者	不明
アジア地域	49	39	10	0	0	22	11	5	6	1	4	13	30	6
北米地域	9	8	1	0	1	2	1	2	2	1	0	0	8	1
中南米地域	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1
欧州地域	6	5	1	0	0	3	3	0	0	0	0	0	5	1
大洋州地域	11	9	2	0	0	5	0	0	0	0	6	10	1	0
中近東地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アフリカ地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	77	63	14	0	1	33	15	8	8	2	10	23	45	9

疾病者の性別・年齢別特徴

地域名	総人数	性別			年齢							滞在形態		
		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	在留邦人	旅行者	不明
アジア地域	528	424	104	0	20	48	52	45	87	147	129	210	305	13
北米地域	100	54	46	0	5	6	7	18	12	31	21	54	44	2
中南米地域	10	9	1	0	1	1	2	3	1	2	0	7	3	0
欧州地域	71	44	27	0	1	7	4	6	11	15	27	18	49	4
大洋州地域	18	14	4	0	0	2	2	2	1	5	6	3	15	0
中近東地域	5	4	1	0	0	1	1	1	1	0	1	2	3	0
アフリカ地域	17	9	8	0	1	5	4	2	1	2	2	6	11	0
合計	749	558	191	0	28	70	72	77	114	202	186	300	430	19

精神障害者の性別・年齢別特徴

地域名	総人数	性別			年 齢							滞在形態		
		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	在留邦人	旅行者	不明
アジア地域	80	54	26	0	1	24	22	8	6	5	14	22	55	3
北米地域	84	32	51	1	1	17	24	15	8	6	13	37	42	5
中南米地域	2	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0
欧州地域	73	22	50	1	2	21	17	11	3	3	16	28	33	12
大洋州地域	28	12	16	0	1	11	3	4	1	0	8	18	10	0
中近東地域	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
アフリカ地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	268	122	144	2	5	73	67	38	19	15	51	107	141	20

行方不明者の性別・年齢別特徴

地域名	総人数	性別			年 齢							滞在形態		
		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	在留邦人	旅行者	不明
アジア地域	8	8	0	0	0	1	1	1	1	0	4	1	6	1
北米地域	5	2	3	0	0	4	0	0	0	0	1	2	2	1
中南米地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
欧州地域	4	4	0	0	0	3	0	0	0	0	1	3	1	0
大洋州地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中近東地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アフリカ地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	14	3	0	0	8	1	1	1	0	6	6	9	2

安否照会者の性別・年齢別特徴

地域名	総人数	性別			年 齢							滞在形態		
		男性	女性	不明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不明	在留邦人	旅行者	不明
アジア地域	248	174	74	0	17	75	50	33	13	15	45	69	155	24
北米地域	95	50	45	0	3	30	18	7	7	6	24	70	12	13
中南米地域	11	5	6	0	0	6	0	1	1	2	1	6	4	1
欧州地域	70	36	34	0	4	25	14	2	2	5	18	40	26	4
大洋州地域	58	19	39	0	6	23	7	2	0	0	20	40	11	7
中近東地域	5	4	1	0	0	4	0	0	0	0	1	1	4	0
アフリカ地域	6	5	1	0	0	3	1	0	0	0	2	1	5	0
合計	493	293	200	0	30	166	90	45	23	28	111	227	217	49